

平成 22 年度歯科保健事業（案）新規事業個別表

事業名	口腔機能育成者資質向上化事業
目的	乳幼児定期健診等の際に、短時間でも、より効果的なアドバイスができるよう保健師等による保健指導の質を向上させることによって、保護者の乳幼児期における歯科保健意識を向上させ、家庭での適切なケアの実践、かかりつけ歯科医による管理の普及促進を図るもの。
実施方法	東北大学大学院歯学研究科へ委託
事業内容	<p>①歯科保健指導マニュアルの作成</p> <p>歯科に関する保健指導の質を高めるため、効果的な保健指導の方法等をマニュアル（ハンドブック）化する。</p> <p>②従事者講習会の開催</p> <p>乳幼児の保健指導等に従事している保健師・栄養士・歯科衛生士等を対象に、歯科保健指導の習熟のための講習会を開催する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・研修期間は1日とし、年3回実施

事業名	歯ピカピカママズカフェ
目的	乳幼児の歯科保健水準の改善のためには、育児を行っている保護者に対して重点的に乳幼児からの歯と口腔の健康管理について普及啓発する必要があることから、むし歯罹患率の高い市町村において、口腔観察（親子とも）や歯みがき指導、フッ化物の塗布などを行い、保護者の歯科保健意識の向上を図るもの。
実施方法	宮城県歯科衛生士会へ委託（歯科医師会と連携）
事業内容	<p>①歯科保健指導の実施</p> <p>対象地域（むし歯罹患率の高い市町村）において親子の集いの場を設けたうえで、下記の歯科保健指導を実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・口腔観察（RDテストを活用） ・歯みがき指導など歯科保健に関する指導、アドバイス ・希望者へのフッ化物塗布の実施 ・4箇所を実施

事業名	4, 5歳児むし歯総合対策強化事業
目的	乳幼児期, 学齢期の狭間となる4歳, 5歳児のむし歯対策の強化のため, この年代における歯科健診データの把握・分析を行ったうえで健診精度を標準化し, また, 併せて保育士等の歯科保健指導の質の向上も図ることで, この年代の歯科保健管理水準の向上と保護者の歯科保健意識の向上を図り, もって学齢期への良好な歯科保健水準での移行を促進するもの。
実施方法	県, 東北大学大学院歯学研究科委託
事業内容	<p>①保育所, 幼稚園の健康診査データの集約, データベースの構築</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市町村, 教育庁と連携し, 歯科健診データを集約する。 ・併せて保育所, 幼稚園における歯科健診精度の実態把握を行う。 <p>②健診精度の標準化, 保健指導の質の向上に向けた講習会の実施</p> <p>講習会は, 地域ごとに計3回実施し, 併せて次の事項の普及, 促進も図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・フッ素に関する知識の普及, 予防処置(シーラント)の勧奨 ・母子健康手帳の活用の促進

事業名	市町村成人歯科健診モデル事業
目的	改訂宮城県歯科保健構想では, 全市町村での歯周疾患検診の実施を目標としているが, 現状では2/3の実施に留まっており, また, 受診率も10%程度と非常に低い現状にある。このことから, 歯周疾患予防の必要性について普及啓発し, 地域から歯科保健意識の向上を促すことで, 市町村における歯周疾患検診等の成人歯科保健事業への取り組みの促進を図るもの。
実施方法	宮城県歯科医師会へ委託(歯科衛生士会と連携)
事業内容	<p>①歯周病予防教室, 歯周病相談の実施</p> <p>市町村の特定健康診査や健康イベントと併せて歯周病予防教室, 歯周病相談を実施する。</p> <p>②簡易なスクリーニング・保健指導の実施</p> <p>「標準的な成人歯科健診プログラム・保健指導マニュアル」を活用し, 簡易なスクリーニング及び保健指導を実施する。</p> <p>①, ②をセットで, 計3箇所を実施する。</p>